

農業委員会だより

第 150 号
https://www.city.chiba.jp/nogyo/dayori.html

千葉市食のブランド



第5回 認定品の ご紹介

千葉市食のブランド「千」は、市・事業者・生産者・市民が一体となり、持続可能性を追求しながら千年後の豊かな千葉市を目指す食のブランドです。市内の農産物・加工食品・食関連サービスと千葉市の食全般を対象にし、優れた地域産品であると同時に、社会課題の解決に取り組む生産者などがつくる商品・サービスを「千」として認定します。

この度、第5回認定品・サービスを決定しましたので、紹介します。

大塚秀農園

大塚秀農園の平山甘熟スイカ



古くからのスイカの産地である緑区平山町で、発酵熟成堆肥などを活用した丁寧な土づくりと細やかな栽培管理を行い、通常より長く熟することで糖度を高めたスイカです。

農産物

農業生産法人 株式会社つちとも会

おおど農園 パパのいちご



糖度だけでなく、酸味、コク、うま味のバランスを重視した土耕栽培のイチゴ。父として自信と責任を持って、安全でおいしいイチゴを届けたいという想いを込めています。

農産物

ぐー農園

ぐー農園のイボイボきゅうり



やわらかい皮とイボイボが特徴で鮮度が落ちやすく、ほとんど一般に流通しなくなった幻の品種「四葉キュウリ」。他では味わえない歯切れの良い食感をお楽しみください。

農産物

清宮農園

清宮農園の朝採り完熟トマト



自然の持つ力を重視した土耕栽培の完熟トマトを、出荷日当日の朝に収穫。最高の状態で直売所に届けられ、販売開始直後に即売することも珍しくない、知る人ぞ知るトマトです。

農産物

有限会社清本園

清本園 らっか屋さんのおこわ



千葉県産落花生ともち米を使用したおこわ。発売から35年間、原材料を変えず変わらぬ味を守り続け、地元から愛され続けている清本園の定番商品です。

加工食品

あんばい農園

あんばい農園の自然栽培ピーナッツパウダー「びな粉」



自然栽培の落花生を独自の基準で丁寧に選別し、こだわりの製法により、落花生の濃厚な風味と軽やかな口当たりを実現したピーナッツパウダーです。

加工食品

千葉みらい農業協同組合

JA 千葉みらい 濃いにんじんジュース



衝撃のニンジンと呼ばれる千葉市産の「彩誉®」を100%使用した、JAならではの高品質なジュースです。濃縮されたニンジンの甘さと滑らかな味わいが特徴です。

加工食品

加藤ファーム 株式会社千葉穀物

千葉在来十割そば



若葉区野呂町で発見されて以来、地域住民を中心とした千葉在来普及協議会が種の保存を続けてきた、千葉県の在来品種そば「千葉在来」の十割そばです。

加工食品

有限会社シタール

千葉を味わうバターチキンカレー

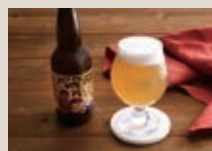


インドの有益な食文化を伝えたいという想いにより誕生した看板商品のバターチキンカレーに、選りすぐりの千葉県産食材を使用した、「印度料理シタール」の新商品です。

加工食品

幕張ブルワリー株式会社

UME CRAFT 青い梅のクラフトビール



市内のクラフトビール醸造所が、県内の梅産地の魅力を後世に受け継ぎたいという想いに共感し開発。飲む程に梅の風味を感じられるすっきりとした味わいです。

加工食品

有限会社レミタージュ・イトウ

幕張ポテト 幕張紅ポテト



千葉県産のサツマイモを使用し、焼き芋のようなホクホク感とスイートポテトのようなしっとり感を両立した味わいの、洋菓子店ブティ・マリエの看板商品です。

加工食品

有限会社栗山菓舗

栗山の落花生どら焼き



食感のバランスを追及した千葉県産落花生甘納豆と、伝統の自家製餡を口溶けの良い生地と挟んだ、千葉らしさを詰め込んだ創業90年の老舗和菓子店のどら焼きです。

加工食品

株式会社ワールドパーク

small planet CAMP&GRILL
「千産千消千巡」～千葉を存分に味わう
アウトドアダイニングBBQ～



グランピング施設「small planet CAMP&GRILL」で提供する四季折々のBBQメニュー。調味料に至る細部まで千産千消を追及しています。

サービス

詳細はこちら



問い合わせ先

農政課



245-5758



245-5884

vol. 150
主な内容

- P.1 食のブランド「千」第5回認定品のご紹介
- P.2 農地の貸し借りについて
- P.2 新しい農地利用最適化推進委員会のご紹介
- P.3 補助事業を活用して森林整備をしませんか
- P.3 経営所得安定対策（お知らせ）

- P.3 千葉市賃借料情報
- P.4 農地の売買や転用～許可申請はお早めに～
- P.4 農地・農業に関する無料法律相談を行っています
- P.4 生産緑地の新規・追加指定をしませんか

農地の貸し借りについて

令和7年4月1日より、市街化調整区域における農地の貸し借りは、以下の方法のいずれかによりお手続きをお願いします。※農業経営基盤強化促進法の改正により、利用権設定事業は、令和7年3月をもって廃止となります。

農地中間管理事業

◆貸借方法

農地中間管理機構※が間に入ります

◆貸借期間の満了

自動終了

※ 公益社団法人千葉県園芸協会



貸し手のメリット 農地を借りてもらいやすくなります

地域でまとまった農地を機構へ貸付できれば、経営規模を拡大したい農業者などが農地を借りてくれる可能性が高くなります。

借り手のメリット 賃料の支払いを一本化できます

今までは、複数人から農地を借り受けている場合、それぞれの相手方へ賃料を支払う必要がありました。しかし、まとめて機構と契約すれば、支払いを一本化できます。また、口座振替を選択すれば、振込手続きも必要ありません。

「農業をリタイアしたい」「相続した農地の管理に困っている」等、貸したい農地がある方は、右記お問合せ先にご相談ください。

問い合わせ

千葉市農地活用推進課 ☎ 043-245-5759
(公社)千葉県園芸協会 ☎ 043-223-3011

農 地 法

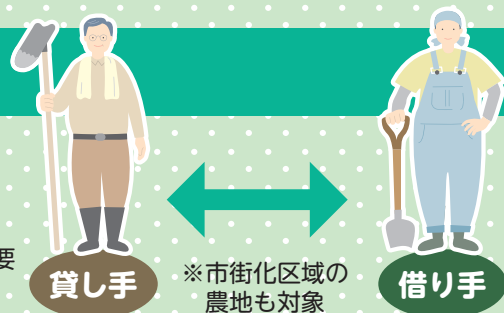
◆貸借方法

貸し手と借り手が相対で行う

◆貸借期間の満了

自動更新

※貸し借り終了には、所定の手続きを経た後に 更新しない旨の通知が必要



問い合わせ

千葉市農業委員会 農地審査班 ☎ 043-245-5767

新しい農地利用最適化推進委員のご紹介

第3地区の農地利用最適化推進委員が欠員となっていましたが、令和7年2月13日の農業委員会総会において、小川 達也氏が委員として委嘱されました。担当区域は以下のとおりです。

- ・花見川区 犢橋町、三角町、千種町
 - ・稲毛区 小深町、山王町、長沼町、長沼原町、六方町
- 農地に関するお困りごとがあれば、お気軽にご相談ください。



小川 達也

花見川区長作町在住

※千葉市の農地には、それぞれ担当の農地利用最適化推進委員がいます。詳しくは、千葉市農業委員会のホームページで公開していますのでご確認ください。

千葉市ホームページ



補助事業を活用して 森林整備をしませんか

主な補助事業

事業名	事業内容(採択要件)	補助率
被害森林整備事業	気象害等による被害森林の伐倒、植栽等(スギ・ヒノキ林 被害を受けている割合が35%以上 面積0.1ha以上)	森林所有者の負担なし
県単森林整備事業	植栽、下刈り、枝打ち、間伐等(スギ・ヒノキ林 面積0.05ha以上)	6/10

※補助事業の申請にあたっては、面積や被害率等の要件を満たす必要があります。詳しくは下記までお問い合わせください。

被害森林整備 事業で整備



台風等により被害を受けた森林



伐採後にスギ苗木を植栽

問い合わせ

千葉市森林組合 ☎ 043-228-5950

千葉市農政センター農業経営支援 ☎ 043-228-6275

お知らせ

経営所得安定対策

令和7年度の経営所得安定対策は以下の内容となります。ご確認のうえ制度への参加をご検討ください。
※加入にはそれぞれ条件があります。また、米価下落時の保険的な制度のナラシ対策などが設定されています。

区分	水田活用の直接支払交付金	畑作物の直接支払交付金
交付対象	販売目的で対象作物を生産する販売農家・集落営農が対象	認定農業者、集落営農、認定新規就農者が対象
交付金	麦・大豆・飼料作物：3.5万円/10a W C S 用 稲：8.0万円/10a 加 工 用 米：2.0万円/10a 飼料用米・米粉用米：収量に応じ、 5.5万円～10.5万円/10a	数量払 生産量と品質に応じて増減。また、課税事業者と免税事業者で単価が異なります。 小麦：8,270円/60kg～3,690円/60kg 大豆：10,770円/60kg～8,990円/60kg 面積払 当年産の生産面積に基づく 2.0万円/10a (そばは1.3万円/10a)
備考	その他「産地交付金」で地域振興作物を支援	

問い合わせ

農政センター農業生産振興課生産支援班 ☎ 043-228-6282

参考

千葉市賃借料情報

令和6年1月1日から令和6年12月31日までに許可、公告及び認可された賃貸借における賃借料水準(10a当たり)は、以下のとおりとなっております。

※数値は参考として情報提供するものであり、実際の賃料は、各地域の農地の条件等により異なります。

千葉市農業委員会

① 田(水稻)の部

(単位：円/年額)

締結(公告)された地域名	平均額	最高額	最低額	データ数(筆)	備考
中央区					事例なし
花見川区					事例なし
稲毛区					事例なし
若葉区	17,000	24,900	8,100	32	
緑区	19,600	30,000	5,000	341	
(参考)千葉市平均	19,400			373	

※1 データ数は集計に用いた筆数です。

※2 事例が5件未満の区分については、事例過少のため、賃借料水準を集計しておりません。

※3 賃借料を物納支給(田の部)としている場合は、米60kg当たり21,600円に換算しております。

② 畑(普通畑)の部

(単位：円/年額)

締結(公告)された地域名	平均額	最高額	最低額	データ数(筆)	備考
中央区					事例なし
花見川区	10,500	14,000	5,000	31	
稲毛区					事例なし
若葉区	9,700	26,200	5,000	107	
緑区	11,300	30,000	3,400	46	
(参考)千葉市平均	10,200			184	

※4 金額は算出結果を四捨五入し、100円単位としております。

※5 「(参考)千葉市平均」の平均額は、各区分の平均値(四捨五入前)をデータ数により加重平均した値です。

農地の売買や転用

～許可申請はお早めに～

審査日程表 4月から8月

審査日程	転用許可・耕作目的の売買等許可申請受付期間
4月15日(火)	3月21日(金)～3月25日(火)
5月15日(木)	4月21日(月)～4月25日(金)
6月13日(金)	5月21日(水)～5月23日(金)
7月15日(火)	6月23日(月)～6月25日(水)
8月7日(木)	7月22日(火)～7月25日(金)

農地を耕作目的で売買・貸し借りする場合や市街化調整区域の農地を農地以外に用途変更する場合は、農業委員会または知事の許可が必要です。

許可を受けずに耕作以外の用途に使用している場合は、違反転用となります。また、農地を埋立し盛土をする場合にも、農業委員会への届出、または一時転用の許可が必要です。

なお、市街化区域の農地転用届出についての受理通知書は、受付日の翌日午後3時以降(受付日が休日の前日の場合は翌開庁日)に交付します。

問い合わせ

農業委員会事務局 農地審査班 ☎ 043-245-5767

農地・農業に関する 無料法律相談 を行っています

千葉市在住の個人で、農地・農業に関する法律上の問題(相続・売買・賃貸借など)でお悩みの方を対象に、弁護士・司法書士(千葉市農業委員会農業委員)が面談で応じます。(費用無料)

相談日	令和7年4月16日(水)、5月16日(金)、6月16日(月)、7月16日(水)、9月16日(火)
時間	午後1時30分～午後4時30分(相談時間 1人50分(定員3人))
場所	千葉市役所高層棟7階 農業委員会会議室
申込方法	電話での予約制です。千葉市農業委員会事務局
その他	- 相談時に、参考資料と経緯等を簡単にまとめたメモをお持ちください。 - 裁判所で訴訟・調停中のものについては受け付けません。



問い合わせ

農業委員会事務局 農地審査班 ☎ 043-245-5767

生産緑地の新規・追加指定をしませんか？

生産緑地の指定を受けていない市街化区域内の農地について、指定の申出を受け付けています。生産緑地は、固定資産税や相続税などの優遇措置を受けることができますが、30年間は農地として適正な管理が必要です。

生産緑地の指定を受けるには、次の要件が必要です。

- ① 現在、農地として適正に管理されていること。
- ② 市街化区域内の農地で面積が一団で300㎡以上であること。
 - ・単独もしくは組み合わせて、一団で300㎡以上の土地であること。
 - ・幅員が6m以下の道路等で分断されていても一団と認められます。
- ③ 農業の継続が可能であること。

生産緑地の指定を希望される方は、事前相談を随時受け付けています。



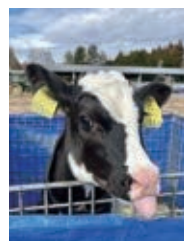
詳細はこちら

問い合わせ

都市計画課土地利用班 ☎ 043-245-5349

編集後記

農地で色とりどりの写真が撮れました！
今後も農家の皆様に役立つ情報を発信させていただきます。



農業委員会だよりの情報はコチラから

